

令和7（2025）年度
編入学・転入学

スポーツ文化専攻

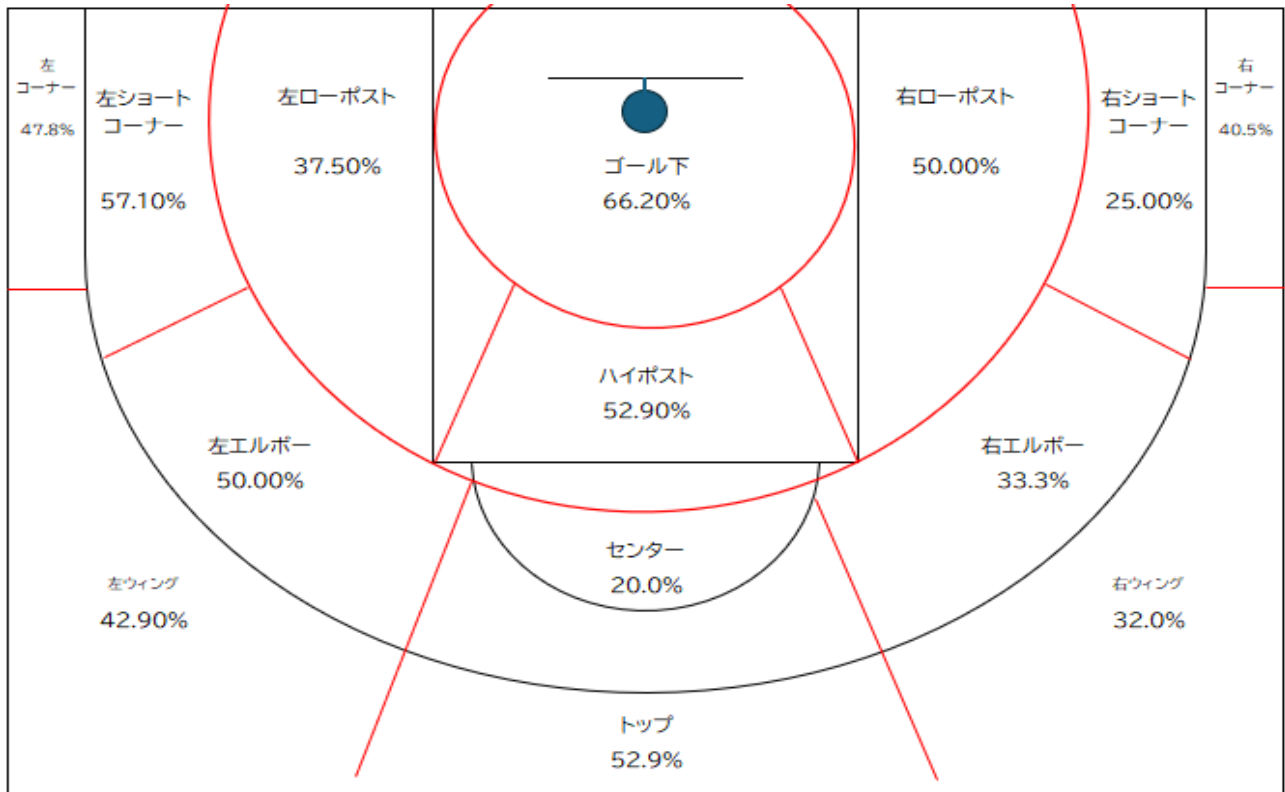
小論文問題

以下の6つ問いから5つ選んで、各問いについて300～400字で答えなさい。

1. 文部科学省では指定都市教育委員会協議会のまとめとして「運動部活動の地域移行に関する課題及び解決方策について」の事例報告を公開している。ここでの課題は、①受け皿の整備、②指導者の確保、③予算、④施設、⑤大会の在り方の5つに分類されていた。この中から1つ選び、具体的にどのような課題が想定でき、その課題を解決するにはどのようにしたらよいか自身の考えを書きなさい。

2. 次の図は、アメリカのナショナル・バスケットボール・アソシエーション（NBA）のロサンゼルス・レイカーズに所属している八村塁選手の2023-2024シーズン（68試合に出場）での、エリアごとのシュート記録（成功数/試投数の割合）とエリア名称である。この図から、八村選手のシュート力を評価し、チームとして八村選手を生かすためにはどうしたらよいか、また相手チームとして見た場合に八村選手をどのようにディフェンスしたらよいか考えなさい。

ちなみに、八村選手のシュート記録は、①ペイントエリアで231回/359回、②ツーポイントエリアで34回/85回、③スリーポイントエリアで98回/232回、④フリースローで99回/134回であった。



3. 中学 1 年生の体育実技授業(男女共修)でバドミントンを単元にした学習指導案を作成することを想定し、①関心・意欲・態度、②思考・判断、③技能、④知識・理解について、それぞれの評価基準を考えなさい。

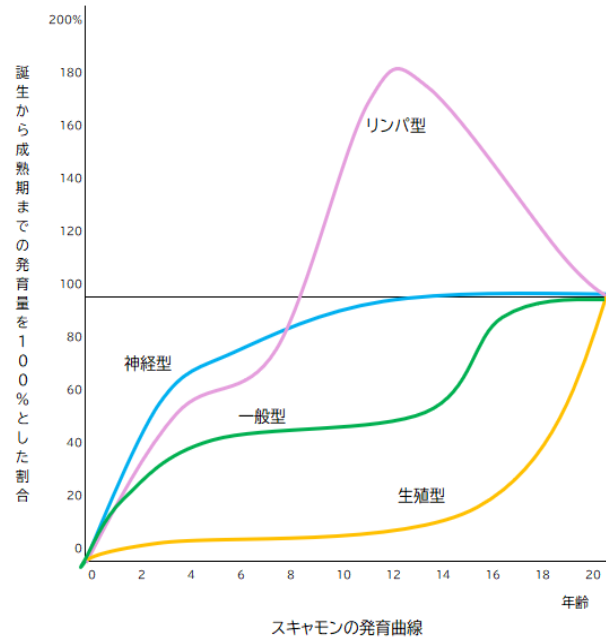
4. 次の文章は、平成 23 (2011) 年に施行された「スポーツ基本法」の前文の一部である。ここでは、スポーツは全ての人々の権利であるため、各々の関心や適性等に応じて、「安全かつ公正な環境の下」で参画できる機会の確保が求められている。それでは、親しみ、楽しみ、支えるための「安全」かつ「公正」なスポーツ環境をどのように整えたらよいか、具体的に書きなさい。

スポーツは、世界共通の人類の文化である。

スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵(かん)養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動であり、今日、国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利であり、全ての国民がその自発性の下に、各々の関心、適性等に応じて、安全かつ公正な環境の下で日常的にスポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、又はスポーツを支える活動に参画することのできる機会が確保されなければならない。

5. 人間の成長過程では、様々な要素によって発育・発達速度が異なる。右図は、「スキヤモンの発育曲線」であり、リンパ型、神経型、一般型、生殖型に特性を分類し、20歳を100とした時の「量」的な成長を示している。このことから年代別にしたがって、重点的に行うトレーニングは変えたほうが良いとされている。

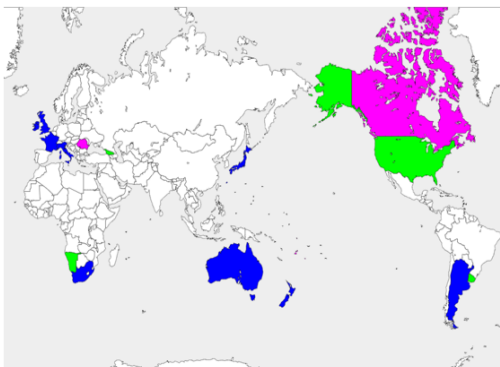
それでは、①筋力トレーニング、②持久力・スタミナトレーニング、③調整力（コーディネーション）トレーニングは、それぞれの年代でどのような内容のものを行うと良いか、スキヤモンの発育曲線から読み取れる理由とともに答えなさい。



6. 左下の図は、1987年から2023年まで10回開催されているラグビー・ワールドカップに5回以上出場している国を示したものである。また、右下の図は旧宗主国であるイギリスの国王をその国の君主としている独立国家である「コモンウェルス・レルム」を示したものである。

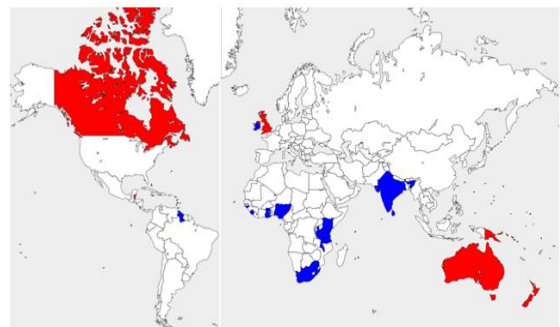
この図を参考に、ラグビーの歴史的変容と現状について説明しなさい。

WRワールドカップ5回以上の出場国



- 南アフリカ
 - アイルランド
 - ニュージーランド
 - フランス
 - イングランド
 - スコットランド
 - アルゼンチン
 - イタリア
 - オーストラリア
 - ウェールズ
 - 日本
- 10回 ■
 9回 ■
 5~8回 ■

コモンウェルス・レルム (赤:現在 青:過去)



2025(令和7)年度
札幌大学転入学・編入学試験
スポーツ文化専攻

【出題意図】

スポーツ文化専攻での教育は、多様性ある社会をスポーツから構想し、活性化へと導く力を身につけることを目標にしています。

そこで、①基礎的な知識、②社会的関心、③課題内容を読み解く力、④課題に対する思考力、⑤自らの考えを論理的に表現する力を、総合的にみるため論述式で出題しています。

設問に共通した評価観点は次の通りです。

- ・課題内容を適切に読み取れているか
- ・自らの考えを導くための具体的な根拠を示しているか
- ・回答文を所定の分量に収めるとともに、適切な文章表現にしているか

設問ごとの出題意図は次の通りです。

- 問 1. 令和5年度以降に進められていれる学校部活動の地域移行に関する問題への関心度をみる
- 問 2. バスケットボールの基本的戦術とコーチングについての理解度と思考力をみる
- 問 3. 体育授業における学習評価とバドミントンの種目特性についての理解度をみる
- 問 4. スポーツ活動における安全性と公正性についての理解度をみる
- 問 5. スキャモンの発育曲線とトレーニングについての理解度をみる
- 問 6. ラグビーの歴史的展開についての読解力と思考力をみる